



## 平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 2 月 7 日

上場会社名 小松精練株式会社

上場取引所 東証一部

コード番号 3580

URL <http://www.komatsuseiren.co.jp>

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 中山 賢一

問合せ先責任者 役職名 取締役常務執行役員 氏名 石倉 幸雄 TEL (0761)55-1111

(百万円未満切り捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期第 3 四半期	30,030	6.0	1,213	46.7	1,398	12.0	1,113	27.8
19 年 3 月期第 3 四半期	28,333	12.4	827		1,248		871	
19 年 3 月期	37,589		1,127		1,651		926	

	1 株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20 年 3 月期第 3 四半期	26.07	
19 年 3 月期第 3 四半期	20.40	
19 年 3 月期	21.69	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20 年 3 月期第 3 四半期	47,154	30,371	61.4	678.51
19 年 3 月期第 3 四半期	47,513	29,878	59.9	666.63
19 年 3 月期	46,531	29,899	61.2	666.80

2. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	40,000	6.4	1,500	33.0	1,500	9.2	1,150	24.1	26.93

【参考: 個別業績予想】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	31,500	2.4	1,300	17.4	1,200	22.9	1,050	29.1	24.59

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[注 詳細は、2 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在における将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期における我が国経済は、原油価格の急騰による生活関連用品の相次ぐ値上げや米国のサブプライムローン問題による株式市場の下落などにより個人消費が冷え込み、非常に厳しい状況で推移いたしました。

繊維業界におきましては、原油価格急騰の影響による燃料・原材料価格の上昇など「川上・川中インフレ」が加速し、同時に流通段階での「川下デフレ」も継続しており、依然として厳しい状況が継続しております。

このような環境下、当社グループは、売上面では新素材の積極的な開発と市場導入に加え、欧州、中東、東アジアへの輸出を中心としたグローバルオペレーションの推進など新規市場の開拓に努め、収益面では、採算性を重視した受注による商品構成の転換を積極的に進めると同時に徹底したコストダウンに努めた結果、当第3四半期の連結売上高は30,030百万円（前年同期比+6.0%）となり、営業利益は1,213百万円（前年同期比+46.7%）と前年を大きく上回りました。他方、米国サブプライムローンおよび為替相場の影響により運用商品の時価が下落し、営業外損失を計上したため経常利益は1,398百万円（前年同期比+12.0%）にとどまりましたが、四半期純利益においては営業利益の大幅増加に加え土地の売却益等もあり1,113百万円（前年同期比+27.8%）となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当四半期末の流動資産は、有価証券は償還等により2,075百万円減少したほか、取引高の増加に伴い受取手形及び売掛金が876百万円、たな卸資産が638百万円それぞれ増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ150百万円増加し25,229百万円となりました。

固定資産につきましては、土地の売却等により有形固定資産が281百万円減少したほか、投資有価証券が債券等の購入により716百万円増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ472百万円増加し、21,924百万円となりました。これにより当四半期末の総資産は前連結会計年度末に比べ623百万円増加し、47,154百万円となりました。

負債につきましては、未払法人税等及び賞与引当金などは減少したものの、仕入債務が増加したことから前連結会計年度末に比べ151百万円増加し16,783百万円となりました。

純資産につきましては、評価換算差額は株式の時価の下落により減少したものの、利益剰余金が増加したことから前連結会計年度末に比べ471百万円増加し30,371百万円となりました。これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.2ポイント上昇し61.4%となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想については、当第3四半期の業績結果を踏まえ、売上高、営業利益、当期純利益は計画通りに順調に推移しており、平成19年11月13日に発表しました業績予想に変更はありません。

経常利益については、個別において本年3月末までに運用商品の全ての処分による損失を見込んでいるため、連結で1,500百万円（前年同期比9.2%）、個別で1,200百万円（前年同期比22.9%）に変更しております。従って、営業外収支の悪化は一過性のものとなり、次期以降の業績には影響をもたらさない見込であります。

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

影響額が僅少なものにつき一部簡便的な手続を用いております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

法人税法の改正に伴い、当期より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産につきましては、改正後の法人税法に基づく減価償却費を計上しております。

## 5.(要約)四半期連結財務諸表

## (1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円未満切り捨て、%)

科 目	当第3四半期末	前連結会計年度末	増減		前第3四半期末
	平成19年12月31日現在	平成19年3月31日現在	金額	増減率	平成18年12月31日現在
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
<b>流動資産</b>					
現金及び預金	7,599	6,742	856		6,362
受取手形及び売掛金	10,986	10,109	876		10,275
有価証券	1,530	3,605	2,075		2,427
たな卸資産	4,761	4,122	638		4,476
貸倒引当金	13	13	0		9
その他	366	512	145		1,653
<b>流動資産合計</b>	<b>25,229</b>	<b>25,079</b>	<b>150</b>	<b>0.6</b>	<b>25,187</b>
<b>固定資産</b>					
<b>有形固定資産</b>	<b>9,554</b>	<b>9,835</b>	<b>281</b>	<b>2.9</b>	<b>9,531</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>285</b>	<b>318</b>	<b>33</b>	<b>10.6</b>	<b>340</b>
<b>投資その他の資産</b>					
投資有価証券	10,790	10,074	716		11,080
その他	1,294	1,223	71		1,373
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>12,085</b>	<b>11,297</b>	<b>787</b>	<b>7.0</b>	<b>12,453</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>21,924</b>	<b>21,452</b>	<b>472</b>	<b>2.2</b>	<b>22,325</b>
<b>資産合計</b>	<b>47,154</b>	<b>46,531</b>	<b>623</b>	<b>1.3</b>	<b>47,513</b>

(単位:百万円未満切り捨て、%)

科 目	当第3四半期末	前連結会計年度末	増減		前第3四半期末
	平成19年12月31日現在	平成19年3月31日現在	金額	増減率	平成18年12月31日現在
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
<b>流動負債</b>					
支払手形及び買掛金	9,683	8,250	1,433		8,626
短期借入金	269	399	130		407
未払法人税等	41	421	380		222
賞与引当金	270	582	311		370
その他	1,179	1,517	337		2,400
<b>流動負債合計</b>	<b>11,444</b>	<b>11,170</b>	<b>273</b>	<b>2.4</b>	<b>12,026</b>
<b>固定負債</b>					
退職給付引当金	4,899	5,033	134		5,129
役員退職慰労引当金	401	401			425
その他	37	25	12		52
<b>固定負債合計</b>	<b>5,338</b>	<b>5,461</b>	<b>122</b>	<b>2.2</b>	<b>5,608</b>
<b>負債合計</b>	<b>16,783</b>	<b>16,632</b>	<b>151</b>	<b>0.9</b>	<b>17,635</b>
(純資産の部)					
<b>株主資本</b>					
資本金	4,680	4,680			4,680
資本剰余金	4,720	4,720			4,720
利益剰余金	18,472	17,785	686	3.9	17,730
自己株式	199	192	7	3.7	190
<b>株主資本合計</b>	<b>27,673</b>	<b>26,994</b>	<b>679</b>	<b>2.5</b>	<b>26,941</b>
<b>評価・換算差額等</b>					
その他有価証券評価差額金	1,234	1,432	197	13.8	1,510
為替換算調整勘定	62	52	9	18.8	22
<b>評価・換算差額等合計</b>	<b>1,297</b>	<b>1,484</b>	<b>187</b>	<b>12.6</b>	<b>1,532</b>
<b>少数株主持分</b>	<b>1,400</b>	<b>1,420</b>	<b>19</b>	<b>1.4</b>	<b>1,404</b>
<b>純資産合計</b>	<b>30,371</b>	<b>29,899</b>	<b>471</b>	<b>1.6</b>	<b>29,878</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>47,154</b>	<b>46,531</b>	<b>623</b>	<b>1.3</b>	<b>47,513</b>

## (2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円未満切り捨て、%)

科 目	前第3四半期	当第3四半期	増減		前連結会計年度
	自平成18年4月1日 至平成18年12月31日	自平成19年4月1日 至平成19年12月31日	金額	増減率	自平成18年4月1日 至平成19年3月31日
	金額	金額	金額	増減率	金額
<b>売上高</b>	<b>28,333</b>	<b>30,030</b>	<b>1,697</b>	<b>6.0</b>	<b>37,589</b>
<b>売上原価</b>	<b>24,149</b>	<b>25,109</b>	<b>960</b>	<b>4.0</b>	<b>31,911</b>
売上総利益	4,184	4,921	736	17.6	5,677
<b>販売費及び一般管理費</b>	<b>3,356</b>	<b>3,707</b>	<b>350</b>	<b>10.4</b>	<b>4,550</b>
<b>営業利益</b>	<b>827</b>	<b>1,213</b>	<b>386</b>	<b>46.7</b>	<b>1,127</b>
<b>営業外収益</b>	<b>429</b>	<b>527</b>	<b>97</b>	<b>22.7</b>	<b>542</b>
受取利息	30	71	41		38
受取配当金	72	102	29		73
持分法投資利益	132	191	58		131
その他	194	162	32		299
<b>営業外費用</b>	<b>8</b>	<b>342</b>	<b>333</b>		<b>18</b>
支払利息	1	2	1		2
有価証券運用損		86	86		
投資有価証券評価損		236	236		
為替差損	7		7		
その他		16	16		16
<b>経常利益</b>	<b>1,248</b>	<b>1,398</b>	<b>149</b>	<b>12.0</b>	<b>1,651</b>
<b>特別利益</b>	<b>78</b>	<b>295</b>	<b>217</b>	<b>278.8</b>	<b>73</b>
固定資産売却益	0	161	161		0
国庫補助金収入		113	113		
役員退職慰労引当金戻入益	70		70		70
その他	7	20	13		2
<b>特別損失</b>	<b>48</b>	<b>139</b>	<b>91</b>	<b>190.0</b>	<b>91</b>
固定資産売却損	0	5	5		0
固定資産除却損	31	22	9		74
固定資産圧縮損		111	111		
関係会社株式売却損	12		12		12
その他	4	0	4		4
<b>税金等調整前 四半期(当期)純利益</b>	<b>1,278</b>	<b>1,554</b>	<b>275</b>	<b>21.6</b>	<b>1,633</b>
法人税、住民税及び事業税	391	262	128		592
法人税等調整額	89	207	118		198
少数株主損失	73	29	44		84
<b>四半期(当期)純利益</b>	<b>871</b>	<b>1,113</b>	<b>241</b>	<b>27.8</b>	<b>926</b>

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当第3四半期連結会計年度 (自平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

(単位:百万円未満切り捨て)

	株主持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高	4,680	4,720	17,785	192	26,994
第3四半期中の変動額					
剰余金の配当	-	-	427	-	427
第3四半期純利益	-	-	1,113	-	1,113
自己株式の取得	-	-	-	7	7
株主資本以外の項目の 第3四半期の変動額(純額)	-	-	-	-	-
第3四半期中の変動額合計	-	-	686	7	679
平成19年12月31日残高	4,680	4,720	18,472	199	27,673

	評価・換算差額等合計			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高	1,432	52	1,484	1,420	29,899
第3四半期中の変動額					
剰余金の配当	-	-	-	-	427
第3四半期純利益	-	-	-	-	1,113
自己株式の取得	-	-	-	-	7
株主資本以外の項目の 第3四半期の変動額(純額)	197	9	187	19	207
第3四半期中の変動額合計	197	9	187	19	471
平成19年12月31日残高	1,234	62	1,297	1,400	30,371

前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

(単位:百万円未満切り捨て)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	4,680	4,720	17,286	181	26,506
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当	-	-	427	-	427
当期純利益	-	-	926	-	926
自己株式の取得	-	-	-	10	10
株主資本以外の項目の連結会計 年度中の変動額(純額)	-	-	-	-	-
連結会計年度中の変動額合計	-	-	499	10	488
平成19年3月31日残高	4,680	4,720	17,785	192	26,994

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	1,956	4	1,952	1,411	29,870
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当	-	-	-	-	427
当期純利益	-	-	-	-	926
自己株式の取得	-	-	-	-	10
株主資本以外の項目の連結会計 年度中の変動額(純額)	524	57	467	8	459
連結会計年度中の変動額合計	524	57	467	8	29
平成19年3月31日残高	1,432	52	1,484	1,420	29,899